

MPN新規登録・ MPA同意手順のご案内

2022年2月

SB C&S株式会社 MPA支援センター

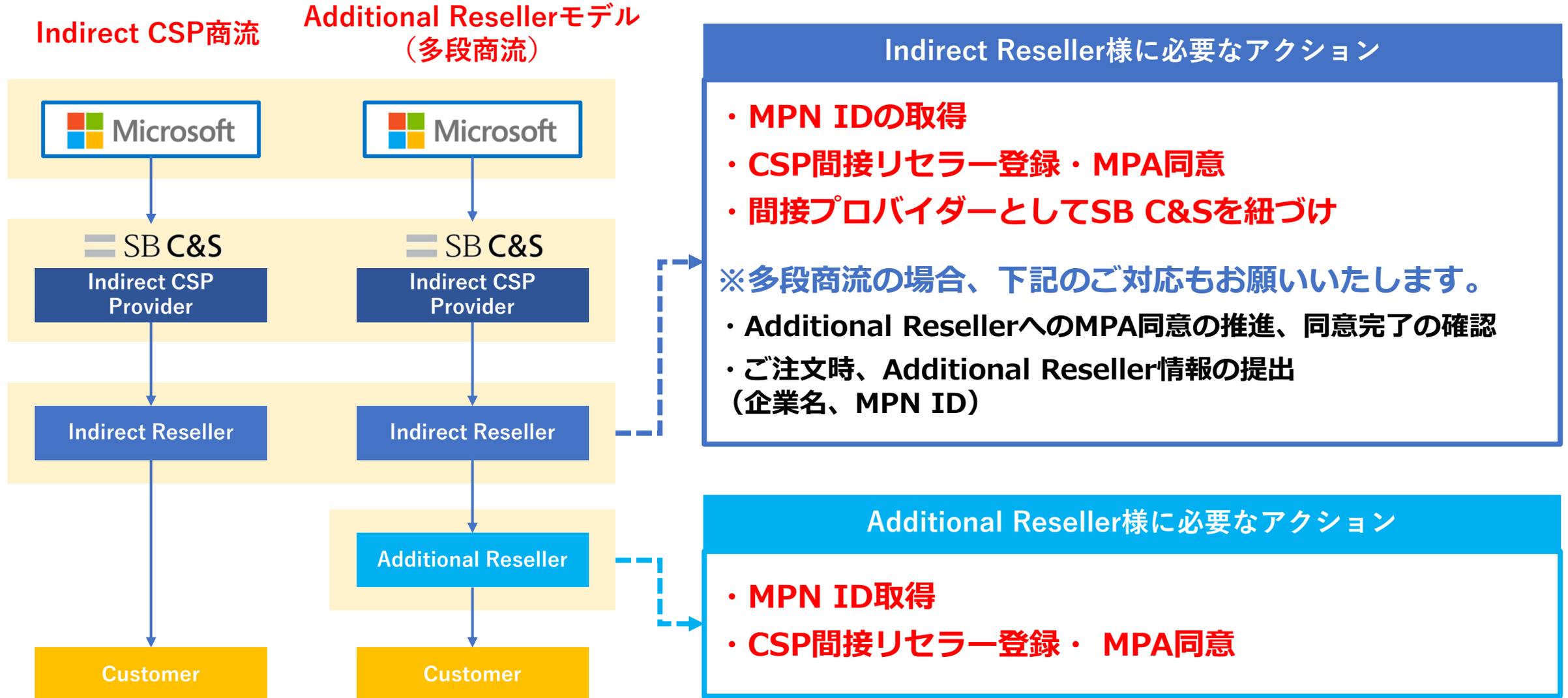


本資料の内容は2022年2月時点の情報に準拠しているため、
今後変更になる場合がございますことを予めご了承ください。

Agenda

- はじめに
- 登録における注意事項
- STEP1：MPN新規登録の手順
- STEP2：パートナー センターでCSP 間接リセラーとしてオンボードする
- STEP3：MFAの設定
- STEP4：間接プロバイダーの設定
- マイクロソフトへのお問い合わせ方法

■ CSPモデルで販売いただくリセラー様に必要なアクション



■ 必要なお手続きの全体フロー

★会社でMPN IDをまだお持ちでない方はここから

STEP1 MPN（マイクロソフトパートナーネットワーク）の登録（P.11～）

- このご登録で**MPN IDを取得**します。
- すでに会社にて、有効なMPN IDを取得されていたら、次のステップから始めてください。

★会社でMPN IDをすでにお持ちの方はここから

STEP2 CSP間接リセラー登録～MPA同意（P.29～）

- この間接リセラー登録の延長上にて、**MPA同意のお手続き**が可能となります。

STEP3 MFA（多要素認証）の設定（P.48～）

- ご登録いただいたパートナーテナントに**MFAの設定が必要**です。
- パートナーセンターをご利用になるすべてのユーザー様も各自**スマートフォンにてMFAの設定が必要**です。

STEP4 間接プロバイダー（SB C&S）の設定（P.60～）

- **Indirect Reseller様のみ必須作業**です。（Additional Reseller様のお手続きはありません）

■ MPN IDとは 参考：[MPNとは \(microsoft.com\)](#)

- MPN（マイクロソフトパートナーネットワーク）は、マイクロソフトと共にビジネス成長の実現をコミット頂いたパートナー様に、販売連携、製品ライセンスの利用特典、技術スキル取得支援、インセンティブのサポートを提供し、お客様の成功を共に実現していくプログラムです。
- CSPプログラム販売を行う Indirect Reseller様、Additional Reseller様は、MPNへのご登録が必須です。
- **MPNへのご登録にて、マイクロソフトの審査が完了後、有効なMPN IDが付与**されます。

■ CSP間接リセラー登録とは 参考：[CSPプログラムで間接プロバイダーを操作する - Partner Center | Microsoft Docs](#)

- **CSP間接リセラー登録は、パートナーセンターでアカウントを作成するためのお手続き**として、会社情報、ご連絡先等のご入力、MPN IDをリンクさせるなどを行います。
- ここでもマイクロソフトの審査があり、**承認されてはじめてMPAへの同意のお手続きを行う**ことができます。

※パートナーセンターは、Microsoft Partner Network (MPN)、クラウドソリューションプロバイダー (CSP) プログラムなどを活用してビジネスを拡大する場所です。

参考：[パートナーセンターとは - Partner Center | Microsoft Docs](#)
[パートナーセンターに関するドキュメント - Partner Center | Microsoft Docs](#)

■ MPA (Microsoft Partner Agreement) とは

- パートナー様がMicrosoft製品・サービスを販売いただく際に必要な販売資格の永続契約です。
(MPAの条文は、英語のみの提供となり日本語の提供はありません)
- MPAには、CSPプログラム販売を行う **Indirect Reseller様、Additional Reseller様に同意いただく要件が記載**されているため、**パートナーセンターにて同意のお手続きが必要**となります。

〈MPAの重要なポイント〉

CSPプログラムでは、顧客のテナントを管理する = 顧客の個人情報に触れる ことになるため、**情報漏洩に対し、パートナー自身も対策が必要**となります。

MPAには、Microsoft、パートナー、お客様がデータのプライバシーとセキュリティを保護し、コンプライアンスを促進し、健全なビジネス遂行を推奨するための、一連の永続的な条項が含まれています。



CSP プログラムに参加するすべてのパートナー様は、**MPA に同意し、Microsoftが提供するMFA (多要素認証) の設定が必要**です。

なお、情報セキュリティの観点から、パートナーテナントをご使用いただく全てのアカウントについてMFAの設定が必要です。

参考 : [CSP 向け Microsoft Partner Agreement \(MPA\) - Partner Center | Microsoft Docs](#)
[MPAに関するFAQ](#)
[パートナーのセキュリティ要件 - Partner Center | Microsoft Docs](#)

登録における注意事項

■ MPNの登録・CSP間接リセラー登録に必要な組織アカウント（AAD）について

- これらの登録には、**組織アカウント（AAD=Azure Active Directory）**が必要です。
- **組織アカウントとは、XXX@XXX.onmicrosoft.com の形式**で、Azureサービスをはじめとしたマイクロソフトサービスをご利用のお客様に提供しているアカウントです。
- 組織アカウントは、Azureに限らず、Office365などをご利用のお客様にも提供されていますが、すでに組織アカウントをお持ちの場合でも、**MPNの登録・パートナーセンターへのCSP間接リセラー登録は、新たに組織アカウントを作成いただき登録**することをお勧めします。
- この手順書により、無料の組織アカウントを作成しつつ、登録を行うことができます。

※自社利用の組織アカウントとは別の組織アカウントでMPN・CSP間接リセラー登録を推奨する理由

マイクロソフトのCSP要件により、パートナーテナントに紐づくすべてのアカウントについてMFAを設定いただく必要があります。

そのため、自社利用の組織アカウント（AAD）でCSP登録を行うと、そのテナントに紐づくすべての社員にMFA設定を要求することになり、会社の規模によってはMFA設定が困難なことから、それを理由に発注ができない可能性があります。

また、MFA設定において、Office 365 運用中の環境に問題が発生する可能性もあることから、CSP再販用の新しい組織アカウントを作成していただきご登録いただくことをお勧めしています。

登録における注意事項

■登録いただく会社情報等について

〈会社情報〉

- 会社名や会社住所は、**登記簿謄本などの公的文書に記載された内容と一致**するようにご入力ください。
- 会社名、住所等の全角半角、番地の表記方法等も揃えるようにします。
例：【（株）→株式会社】 【5-2-3 →5丁目2番地3】
※上記は一例ですので登記簿謄本を正としてご入力ください。
- **一致していない場合、登記簿謄本などの提出を求められる場合があります、審査に時間がかかってしまいます。**

〈メールアドレス〉

- 登録いただくメールアドレスは、会社で使用しているアドレスでお願いします。
例：SB C&Sであれば、xxx@g.softbank.co.jp
- そのアドレスのドメインが、企業Webサイトのドメインと一致しないと、それを証明する書類の提出が必要になる場合があります。

登録における注意事項

■ その他、スムーズなご登録をいただくためのヒント①

〈その1〉PCのキャッシュの影響を防ぐために

- ➡ Microsoft Edgeの場合は「InPrivateウィンドウ」で、Google Chromeの場合は「シークレットウィンドウ」でのお手続きください。
※アイコンを右クリックして選択



登録における注意事項

■ その他、スムーズなご登録をいただくためのヒント②

〈その2〉 お手続き画面が英語になったら…

- ➔ ブラウザの URL に含まれる「en-us」という文字を「ja-jp」に修正し、Enter キーを押すと日本語のページに遷移します。

https://partner.microsoft.com/en-us/dashboard/account

enter

Welcome to Partner Center

Partner Center is the single destination for your organization to manage your business relationship and partnering opportunities with Microsoft, customers, and other partners. Get started with setting up your account by choosing one of the options below.

- Create Azure AD tenant**
If you don't already have an Azure AD tenant or want to create a new one for development, create one today! [Learn More](#)
- Sign in to your Azure AD/work account**
 - Use the work email address that you use to log into Office 365, Microsoft Azure, or Microsoft Dynamics CRM. For example, you@yourcompany.com
 - Review your company's account information and agree to the terms and conditions
 - Take the tour to explore the dashboard and start managing your membership.

[Create work account](#) **Sign in**



https://partner.microsoft.com/ja-jp/dashboard/account

enter

パートナーセンターへようこそ

パートナーセンターは、お客様の組織が Microsoft、顧客、その他のパートナーとの取引関係とパートナーの機会を管理するための単一の目的地です。以下のいずれかのオプションを選択して、アカウントの設定を開始します。

- Azure AD テナントの作成**
まだ Azure AD テナントをお持ちでない場合、または開発用に新規作成することを希望する場合は、今すぐ作成してください。 [詳細情報](#)
- Azure AD または職場アカウントにサインインする**
 - Office 365、Microsoft Azure、または Microsoft Dynamics CRM へのログインに使用する仕事用メールアドレスを使用します。例: you@yourcompany.com
 - 会社のアカウント情報を確認し、使用条件に同意してください。
 - ツアーを実行してダッシュボードを確認し、メンバーシップの管理を開始します。

[職場アカウントの作成](#) **サインイン**

STEP1：MPN新規登録の手順

新規組織アカウントを作成し、MPN IDの発行をします

※この手順書の画面イメージと実際の操作画面は多少異なる場合がございます

MPN新規登録の流れ

MPNのご登録は、**組織アカウント**（AAD：[XXX@XXX.onmicrosoft.com](#)形式）が必要です。
このフローにより、新たな組織アカウントを作成いただきながらご登録、MPN IDの取得が可能です。

1.はじめに

- ・ マイクロソフトパートナーネットワークのサイトにアクセスします。

2.AADの 新規作成

- ・ 無料の組織アカウントを作成します。

3.MPNの 登録

- ・ MPNポータルからPartner Centerに遷移し、Partner Centerのパートナーアカウント作成をします。パートナー様の会社名、住所、電話番号、メールアドレスなどを入力します。
- ・ 入力後、MPN IDが生成されますが、この時点でMPN IDはまだ有効ではありません。

4.審査

- ・ 入力した情報に対してマイクロソフトの審査が行われます。
- ・ 審査状況により、登記簿謄本などの書類提示が必要になる場合があります。

5.完了

- ・ 審査が完了するとMPN IDが有効となります。
- ・ 完了までには早い場合は即日、長くて数週間程度かかります。

1. はじめに

1. マイクロソフトパートナーネットワーク

<https://partner.microsoft.com/ja-jp/membership>
にアクセスします。

2. [今すぐ参加する]をクリックします。

Partner Centerに遷移し、MPN登録に関する一連の
手続きが開始します。

3. この画面ではマイクロソフトとの提携を希望される に至った理由や目的を伺います。

最も近いと思われる内容に、**1つ以上にチェックし、
【次へ】** をクリックします。

〈おすすめ選択肢〉

Microsoft Partner Network (MPN)の登録

「パートナーでは、ビジネスを拡大するために必要なソリューションとリソースを
検索し、コンピテンシーやビジネスの専門分野における実績のある専門知識を実証
できます。Microsoft Partner Network (MPN)」

CSP再販の間接リセラー登録

「Microsoft 製品を再販または配布するか、パートナー チャンネルを有効にします。
再販業者または販売代理店」

※他、ご興味がある項目にチェックを入れていただいても問題ございません



2. 組織アカウント (AAD) の作成

1. 新たに組織アカウント (AADテナント) を作成して登録をするか、自社利用の組織アカウントで登録するかを選択します。

・ 新たに組織アカウント (Azure AD テナント) を作成し、MPNに登録する場合

→① [職場アカウントの作成] をクリック (推奨)

→次のページへ

・ 自社利用の組織アカウントでMPNに登録する場合

→② [サインイン] をクリック

→P.19へ

※②の場合、グローバル管理者権限をもつアカウントでサインインする必要があります。

自社ですでに組織アカウントをお持ちの方でも、
①のMPN 登録専用の組織アカウントを新たに作成することを推奨しています。(推奨理由→P.7)

パートナーセンターへようこそ

パートナーセンターは、お客様の組織が Microsoft、顧客、その他のパートナーとの取引関係とパートナーの機会を管理するための単一の目的地です。以下のいずれかのオプションを選択して、アカウントの設定を開始します。



Azure AD テナントの作成

まだ Azure AD テナントをお持ちでない場合、または開発用に新規作成することを希望する場合は、今すぐ作成してください。 [詳細情報](#)



Azure AD または職場アカウントにサインインする

Office 365、Microsoft Azure、または Microsoft Dynamics CRM へのログインに使用する仕事用メールアドレスを使用します。例: you@yourcompany.com

会社のアカウント情報を確認し、使用条件に同意してください。

ツアーを実行してダッシュボードを確認し、メンバーシップの管理を開始します。

1

職場アカウントの作成

サインイン

①

②

2. 組織アカウント（AAD）の作成

2. 必要項目を入力します。

- **国/地域**：必ず「**日本**」を選択してください。
- **組織名**：会社登記上の正式名称を記入してください。
- **第一連絡先の電話**：
常日頃利用している、着信および通話ができる電話番号を入力してください。（携帯番号でもOK）
- **プライマリドメイン名**：
世界でユニークでなければなりません。
ご自身で覚えやすく、他社と重複しない名前を入力してください。
- **連絡用メールアドレス**：
常日頃利用している、必ずメールが受信できるアドレスを入力してください。

3. 全ての入力が終わったら「**続行**」をクリックします。

新しい Azure Active Directory を作成する

市場
オフィスがある国または地域を選択します。オフィスの所在地によって市場が決まります。これには、複数の国または地域が含まれる場合があります。リセラーの場合は、この市場の顧客にのみ販売できます。アカウントの作成後に市場を変更することはできません。複数の市場で販売するには、各市場のパートナー センター アカウントを作成します。 [詳細情報](#) 

国/地域*

ディレクトリ情報

組織名*

住所 1*

住所 2

市区町村*

都道府県*

郵便番号*

第一連絡先の電話*

グローバル管理者のユーザー アカウント
この Azure AD のグローバル管理者として、ご自分のアカウントのユーザー名とパスワードが必要です。契約に署名したり、他の従業員のパートナー センター アカウントを設定したり、Microsoft の主要な管理者連絡先になったりすることができます。

名*

姓*

ユーザー名①*

プライマリドメイン名①*
 @
mpncsptest1 は使用できません

パスワード*

パスワードの確認*

連絡用メールアドレス*

3

2. 組織アカウント（AAD）の作成

4. 画面下部分に「電話番号の確認」が表示されます。

5. **テキストメッセージを受信するか、電話連絡のいずれか**を選びます。

6. **国番号に「+81」を選択し、電話番号を入力し、「コードを送る」**をクリックします。

名*
太郎

姓*
舞黒

ユーザー名①*
taro

プライマリドメイン名①*
mpncsptest1 .onmicrosoft.com
mpncsptest1 は使用できません

パスワード*
.....

パスワードの確認*
.....

連絡用メールアドレス*
[REDACTED]

電話番号の確認

以下の番号でテキストメッセージを受信する 電話連絡

国番号*
+1

電話番号*
[REDACTED]

コードを送る

確認コード*
[REDACTED]

アカウントの作成

2. 組織アカウント（AAD）の作成

7. 「コードを送信しました」と表示され、入力した電話番号にテキストメッセージか着信が届きます。
8. メッセージが示す**確認コード**を入力し、「**アカウントの作成**」をクリックします。
9. 「アカウントの作成には、2分ほどかかる場合があります。」と表示されます。

このままアカウント作成が完了するのを待ちます。

電話番号の確認

以下の番号でテキストメッセージを受信する 電話連絡

国番号* 電話番号*

+81 [redacted]

確認コード*

アカウントの作成

コードを送る コードを送信しました。

電話番号の確認

以下の番号でテキストメッセージを受信する 電話連絡

国番号* 電話番号*

+81 [redacted]

確認コード*

アカウントの作成

コードを送る コードを送信しました。

アカウントの作成には、2分ほどかかる場合があります。

2. 組織アカウント (AAD) の作成

10. 組織アカウントの作成が完了すると、「職場アカウントが使用できる状態になりました」画面が表示されます。

これで、組織アカウント (AAD) の新規作成作業は完了です。

11. **【次へ】** をクリックします。

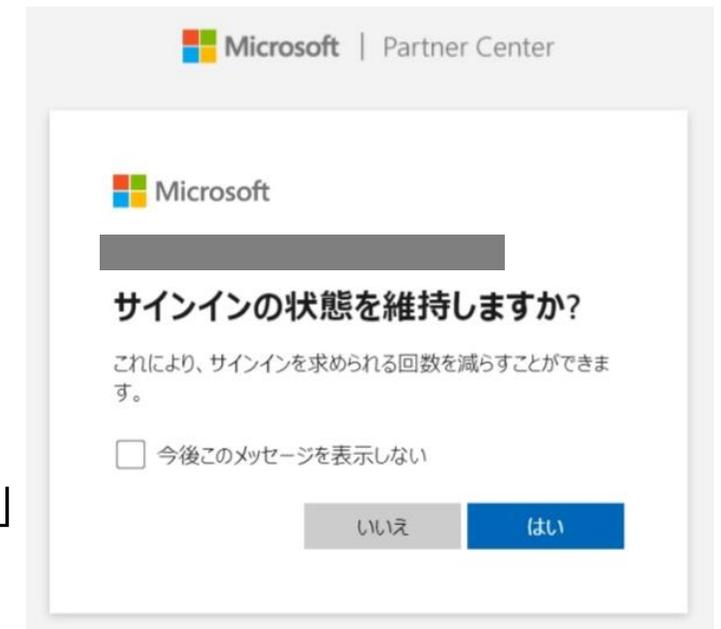
P.13のMPNの登録URLから
【組織アカウントの作成】を進めてきた方

➡ 次のページへお進みください。

P.30のオンボーディングのURLから
【組織アカウントの作成】を進めてきた方

➡ サインインの状態を維持しますか？というページになります。
作成した組織アカウントを確認し、**【はい】** をクリック

➡ P.33の「プログラムに参加して、新しい機会を利用しましょう」
にお進みください。

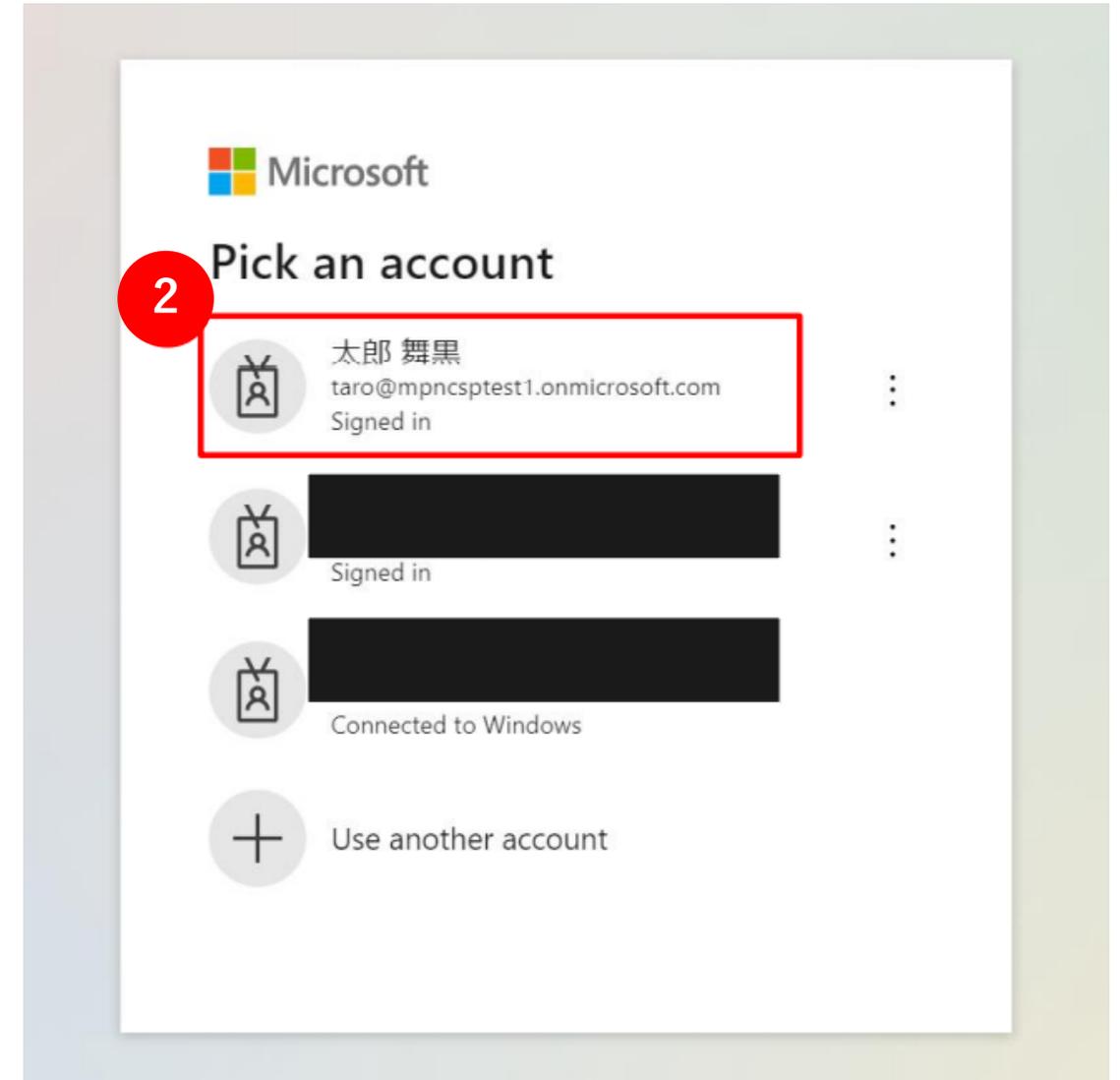


3. MPNの登録

1. 使用するアカウントの確認のために、再度サインインが求められることがあります。

必ず、この手順の中でその作成した組織アカウントを選択してください。

2. 先ほど完成した、**新規に作成した組織アカウント**をクリックします。



3. MPNの登録

3. 「プログラムに参加して、新しい機会を利用しましょう」画面が表示されます。

一番最初の画面で選択したビジネスによって表示内容が異なることがあります。

4. この画面が英語になってしまった場合、ブラウザのURLに含まれる「en-us」という文字を「ja-jp」に修正し Enter キーを押すと日本語のページに遷移します。

この方法は、マイクロソフトの web サイト全般で有効です。

5. 「次へ」をクリックします。

プログラムに参加して、新しい機会を利用しましょう

以下でパートナーを探しています

 **Microsoft Partner Network**
Microsoft Partner Network は Microsoft との提携を希望するあらゆる会社を対象としたプログラムとオファーのポートフォリオであり、収益性の高いビジネスの構築、Microsoft やその他のパートナーとの Microsoft ベースのソリューションの構築、市場投入、販売に役立ちます。 [詳細情報](#) 

その他の領域

 **クラウドソリューションプロバイダー間接リセラー**
間接プロバイダーと提携して収益機会を拡大し、Microsoft の包括的なクラウド ポートフォリオとお客様の付加価値サービスを使用して、革新的なソリューションを顧客に提供します。 [詳細情報](#) 

5 **次へ**

3. MPNの登録

6. 会社の情報を入力します。

- **国/地域**：必ず「**日本**」を選択してください。
- **組織名**：**会社登記上の正式名称**を記入してください。

7. 入力が終わったら「**検索**」をクリックします。

会社情報

この情報はアプリケーションの詳細を確認するために使用されます。登録済みの商号と住所を使用してください。

会社の住所の検索条件

会社名と詳細 D-U-N-S 番号

会社名*

国/地域* 都道府県

国を選択してください ▼

国または地域をお選びください。

市区町村 郵便番号

7 検索

3. MPNの登録

8. 市区町村および郵便番号の下に「結果が見つかりませんでした」と表示されます。

これが正しい表示となります。

9. 「手動で入力」をクリックします。

The screenshot shows a web form for MPN registration. At the top, there are two input fields: '市区町村' (City/Town/Village) containing '港区' and '郵便番号' (Postal Code) containing '1080075'. Below these fields, a red circle with the number '8' highlights a message: '結果が見つかりませんでした。もう一度検索するか、会社の詳細を手動で入力してください。' (No results found. Please search again or manually enter company details). At the bottom of the form, there are three buttons: 'もう一度検索してください' (Search again), '手動で入力' (Manual input), and '住所の選択' (Select address). A red circle with the number '9' highlights the '手動で入力' button.

3. MPNの登録

10.各入力項目内に貴社情報を入力します。

- **会社名や会社住所、電話番号は、登記簿謄本などの公的文書に記載された内容と合わせてご記入ください。**
- 会社名、住所等の全角半角、番地の表記方法等も揃えるようにします。

例. 【(株) →株式会社】 【5-2-3 →5丁目2番地3】

※上記は一例ですので登記簿謄本を正としてご記入ください。

11.入力が完了すると「**同意して続行する**」ボタンが黒くなりますのでクリックします。

※ 契約内容の詳細（英語のみ）は、[Microsoft Partner Network契約] のリンクからご確認いただけます。

The screenshot shows a registration form titled "会社情報" (Company Information). It includes fields for company name, address (split into two parts), country/region, city/town/village, postal code, and registration number. Below these are fields for contact person details, including name, title, email, and phone number. At the bottom, there are two buttons: "戻る" (Back) and "同意して続行" (Agree and Continue). The "同意して続行" button is highlighted with a red box, and a red circle with the number "11" is overlaid on the bottom right corner of the form area.

3. MPNの登録

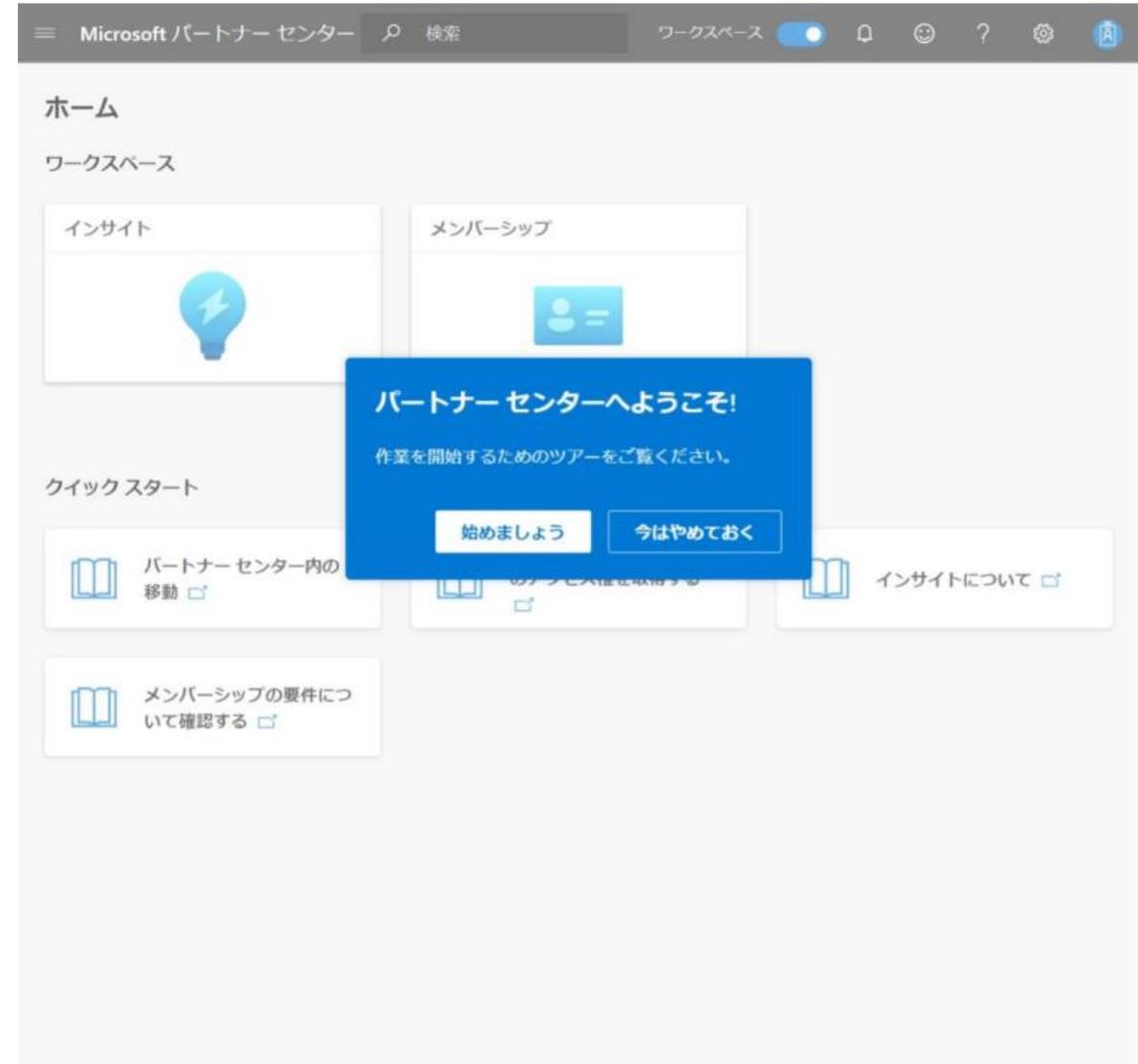
12.しばらく待つとパートナーセンターに遷移します。
登録作業は一旦完了となり、仮登録状態となります。

13.この画面が英語になってしまった場合、
ブラウザのURLに含まれる「en-us」という文字を
「ja-jp」に修正しEnterキーを押すと日本語のページに遷移します。

この方法は、マイクロソフトのwebサイト全般で有効です。

14.マイクロソフトが入力内容の審査を行います。

- 審査状況はこの画面にて確認可能です。
定期的にPartner Centerにアクセスし、審査状況の確認を行ってください。
- 審査で問題があった場合の対応方法について次スライドで説明します。



4. 審査

1. 審査で問題が生じた場合、右記のような画面に表示が切り替わり、「アカウントの確認に失敗しました」というエラーメッセージが表示されます。

「**ここをクリック**」をクリックすると、どのステップで登録内容に問題が発生しているのか確認できます。

2. エラーが発生した場合は、マイクロソフトより、入力されたメールアドレス宛に通知が届きます（英語の場合があります）。

その際に次ページで記載されている問題事象によって、資料の提示が必要となります。



4. 審査 ～アカウント確認で却下となった場合～

〈アカウント確認で却下となった場合の対処法〉

Partner Centerの右上にある歯車アイコン（設定）から[アカウント設定]をクリックします。

法人プロフィールで問題のあった登録情報が確認できます。
主な却下例は以下のとおりです。

- **[メールの所有権]に×が表示されている場合：**
メールアドレスを使用した本人確認のみのため、この項目で却下されることはほとんどありません。
マイクロソフトから登録したメールアドレスにメールが送られているか確認してください。
- **[雇用関係の確認]に×が表示されている場合：**
登録したメールアドレスが会社所有のドメインと一致しない場合などで発生します。
 - ✓ 解決するためには、そのドメインがパートナー様が会社として所有していることを証明できる資料の提出（例.メールドメインが記載されているパートナー様宛て請求書のコピーやドメイン購入を証明できる書類など）が必要となります。
- **[会社の確認]に×が表示されている場合：**
入力した会社情報と公的登録情報に齟齬がある場合に発生します。
 - ✓ 解決するためには、過去12か月以内に発行された登記簿謄本などの公的文書が必要となります。



アカウント設定 | 法的情報

各タブには、お客様のビジネスの側面の詳細が表示されます。

△ パートナー

法人プロフィール ⓘ



と雇用関係を確認しています。通常、これには2-3営業日かかりますが、場合によってはそれ以上かかることもあります。

確認の状態
× 拒否済み

問題が解決できない場合やその他のエラーについては、
サポートページからお問い合わせください。

5. 完了

1. 審査が完了したら、仮発行されていたMPN IDが有効となります。

法人プロフィールの確認の状態が「承認済み」と表示されます。

※Partner Centerの右上にある歯車アイコン（設定）→ [アカウント設定] をクリック。 [法的情報] にて確認できます。

Microsoft パートナーセンター

ホーム > アカウント設定

プロフィール
ユーザー管理
契約

組織プロフィール

法的情報
識別子

支払いと税金

支払いと税金プロフィール
支払いと税金プロフィールの割り当て

メッセージセンター

おすすめ
通知
基本設定

アカウント設定 | 法的情報

各タブには、お客様のビジネスの側面の詳細が表示されます。

パートナー

法人プロフィール

確認の状態 **1**
承認済み

会社名 [更新](#) [詳細情報](#)
CSP 1 テスト株式会社

法的住所 [更新](#)
2-16-3
港区 Tokyo-to 1080075
日本

MPN ID
[MPN ID の表示](#)

第一連絡先担当者 ⓘ
[更新](#)
太郎 舞黒

5. 完了

2. 「MPN ID の表示」をクリックすると
識別子 ページへ遷移します。

ここで「場所」MPN ID を確認できます。

P.29～間接リセラー登録へお進みください



アカウント設定 | 識別子

すべての識別情報はこちらに表示されます。

MPN

メモ: CSP トランザクションまたはインセンティブの計算では、種類が「グローバル」の MPN ID は使用できません。Microsoft サポートに問い合わせる場合を除き、グローバル MPN ID を他の人に知らせないでください。新しい MPN の場所または子会社の MPN ID を表示、作成、更新するには、[こちらをクリック](#)してください。

MPN ID	種類	場所の会社名	場所	連絡先
[Redacted]	グローバル	CSP 1テスト株式会社	港区 JP_Tokyo-to, 日本	[Redacted]
[Redacted]	場所	CSP 1テスト株式会社, JP, 港区		

MPN ID には「グローバル」「場所」の2種類があります。
CSPやDPOR、PALなどの販売関連の取引では「場所」のMPN IDを使います。
「グローバル」のMPN IDではありませんのでご注意ください。

STEP2 : パートナー センターで CSP 間接リセラーとしてオンボードする

オンボード～MPA同意までを行います

1. パートナーセンターへのオンボーディング

1. 下記のオンボーディングURLにアクセスします。

<https://partner.microsoft.com/ja-jp/pcv/register/joinnow/enrollmentwelcome/valueaddedreseller>

2. 状況により進み方が変わりますのでご注意ください。

この手順書にて組織アカウントを作成し、
新たにMPN IDを取得された方

➡ **【サインイン】** をクリックし、次のページへ

すでにMPN IDをお持ちで、このオンボーディングから始める方

➡ **【職場アカウントの作成】** をクリックし、P.15へ
CSP再販用の組織アカウント（AAD）を先に作成してから
オンボーディングすることをお勧めします（推奨理由→P.7）

※もし、自社利用の組織アカウントでオンボーディングする場合は、
グローバル管理者アカウントにて **【サインイン】** をクリックし、
次のページへお進みください。

パートナーセンターへようこそ

パートナーセンターは、お客様の組織が Microsoft、顧客、その他のパートナーとの取引関係とパートナーの機会を管理するための単一の目的地です。以下のいずれかのオプションを選択して、アカウントの設定を開始します。



Azure AD テナントの作成

まだ Azure AD テナントをお持ちでない場合、または開発用に新規作成することを希望する場合は、今すぐ作成してください。 [詳細情報](#)



Azure AD または職場アカウントにサインインする

✉ Office 365、Microsoft Azure、または Microsoft Dynamics CRM へのログインに使用する仕事用メールアドレスを使用します。例: you@yourcompany.com



会社のアカウント情報を確認し、使用条件に同意してください。



ツアーを実行してダッシュボードを確認し、メンバーシップの管理を開始します。

2

[職場アカウントの作成](#)

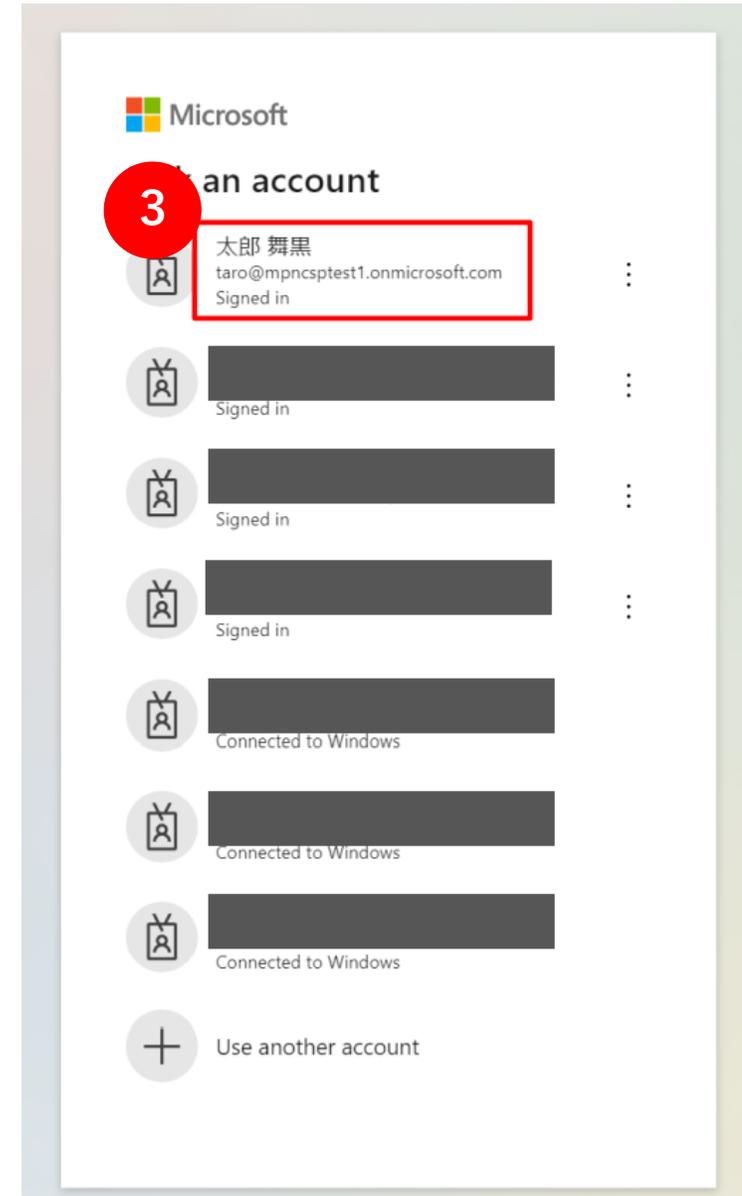
[サインイン](#)

1. パートナーセンターへのオンボーディング

3. パートナーセンターにオンボーディングする 組織アカウントでのサインインを求められます。

組織アカウントを新たに作成した方は、必ずその新しいアカウントをご選択ください。

※これ以外の組織アカウントでもサインインできますが、Office 365 運用中の組織アカウントを使用してしまうと、CSPパートナーセンターのセキュリティ要件のため運用中の環境に問題が発生することがあります。



1. パートナーセンターへのオンボーディング

4. CSP プログラムへの登録手続きを開始する旨を知らせる画面が表示されます。

会社名、国/地域、組織アカウントが正しいかどうか必ず確認してください。

5. 上記を確認したら「次へ」をクリックします。

ようこそ、太郎 舞黒！

現在、以下のアカウントでサインインしています。プログラムへの登録に進みます。

会社名

CSP1テスト株式会社

国/地域

日本

現在、以下としてサインイン済み:

taro@mpncsptest1.onmicrosoft.com

正しいアカウントではありませんか?

[サインアウト](#)

5

次へ

1. パートナーセンターへのオンボーディング

6. 「クラウド ソリューションプロバイダー間接リセラー」にチェックが入っていることを確認し、「次へ」をクリックします。

※この画面が英語になってしまった場合、ブラウザの URL に含まれる「en-us」という文字を「ja-jp」に修正し Enter キーを押すと日本語のページに遷移します。

プログラムに参加して、新しい機会を利用しましょう

以下でパートナーを探しています

-  **クラウド ソリューションプロバイダー間接リセラー**
間接プロバイダーと提携して収益機会を拡大し、Microsoft の包括的なクラウドポートフォリオとお客様の付加価値サービスを使用して、革新的なソリューションを顧客に提供します。 [詳細情報](#)
-  **Microsoft Partner Network**
Microsoft Partner Network は Microsoft との提携を希望するあらゆる会社を対象としたプログラムとオファーのポートフォリオであり、収益性の高いビジネスの構築、Microsoft やその他のパートナーとの Microsoft ベースのソリューションの構築、市場投入、販売に役立ちます。 [詳細情報](#)

6 **次へ**

オンボーディングのURLから
[組織アカウントの作成] を進めてきた方は
ここから引き続き進めてください。

1. パートナーセンターへのオンボーディング

7. 登録内容を確認し、**【MPN IDの関連付け】** をクリックします。

※MPNの登録からお手続きを進めてきた方は、このページが表示されない場合があります。

Microsoft Partner Network に参加する

CSP プログラムに登録するには Microsoft Partner Network ID (MPN ID) が必要です。Microsoft Partner Network プログラムに登録するか、CSP テナントと同じ国にある MPN ID をリンクしてください。

組織

国/地域
日本

グローバル管理者

[正しいアカウントではありませんか? サインアウト](#)

7 [MPN ID の関連付け](#) [MPN に登録](#)

1. パートナーセンターへのオンボーディング

8. 「パートナーセンター アカウントに MPN ID を関連付ける」という画面が表示されます。

MPN IDをご入力ください。

この「MPN 登録の流れ」の手順の中で新しく作成した組織アカウントでサインインしている場合、**登録した会社情報と MPN IDが表示されます。**

9. 取得したMPN ID と一致しているか確認し、正しければ**トグルボタンをクリック**します。
白抜きだったボタンが青に変わります。

10. 「**続行**」をクリックします。

※ [今はスキップする] を選択いただいても、これ以降のお手続きを先に進めることは可能ですが、必ずMPN IDの関連付けは必要です。

パートナーセンター アカウントに MPN ID を関連付ける

会社の所在地の Microsoft Partner Network ID (MPN ID) を CSP アカウントにリンクする必要があります。 [詳細情報](#)

インセンティブ登録とコンピテンシー (該当する場合) にリンクされている MPN の場所を必ず選択してください。場所 MPN ID はアクティブでなければならず、CSP アカウントと同じ国にある必要があります。

会社名または MPN ID を入力してください*

8

今はスキップする

続行

パートナーセンター アカウントに MPN ID を関連付ける

会社の所在地の Microsoft Partner Network ID (MPN ID) を CSP アカウントにリンクする必要があります。 [詳細情報](#)

インセンティブ登録とコンピテンシー (該当する場合) にリンクされている MPN の場所を必ず選択してください。場所 MPN ID はアクティブでなければならず、CSP アカウントと同じ国にある必要があります。

このアカウントに関連付ける場所を選択してください

CSP 1 テスト株式会社, 港区, Tokyo-to, JP (MPN ID: XXXXXXXXXX)

9

会社名	住所	MPN ID	
<input checked="" type="checkbox"/>	CSP 1 テスト株式会社	2-16-3, 港区, Tokyo-to, JP, 1080075	XXXXXXXXXX

10

今はスキップする

続行

1. パートナーセンターへのオンボーディング

11.CSP 間接リセラー登録フォームにすべて入力します。

「MPN 登録の流れ」の手順の中で新しく作成した組織アカウントでサインインしている場合、登録した会社情報が表示されています。

12.入力が完了したら「次へ」をクリックします。

※重要な注意事項

登録フォームに入力する際、登録済みの法的な商号、住所、電話番号を正しく入力し、それらが最新であることをご確認ください。

会社情報

この情報はアプリケーションの詳細を確認するために使用されます。登録済みの商号と住所を使用してください。

会社住所

会社名*
CSP 1 テスト株式会社

住所 1* 住所 2
2-16-3

国/地域* 変更できない理由 都道府県*
日本 Tokyo-to

市区町村* 郵便番号*
港区 1080075

登録番号
アカウントの詳細を迅速に確認するため、登録番号を入力してください。登録番号がわからない場合は、国名で検索してください。 [詳細情報](#)

法務担当者様の詳細

連絡先担当者様のお名前 (名)* 第一連絡先の名前 (姓)
太郎 舞黒

第一連絡先の名前 (姓)* 第一連絡先の電話*
第一連絡先のメール*
戻る 次へ

1. パートナーセンターへのオンボーディング

13.CSP プログラムでは、販売したクラウド サービスのサポートは販売したパートナー様がサポートする必要があります。

パートナー様の会社のWebサイト、メールアドレスをご入力ください。

入力した内容は、エンドユーザー様のMicrosoft 365管理センターの「設定」>「アドバイザーパートナー」から確認することができます。

14.入力したら「**今すぐ登録する**」をクリックします。

顧客サポート情報

M365 管理ポータルで顧客と共有するサポート連絡先情報を指定してください。情報について明確でない場合は、CSP プロバイダーと協力して詳細を確認してください。

サポート Web サイト*	サポート用メール*
<input type="text"/>	<input type="text"/>
サポート用電話	
<input type="text"/>	

下の **[今すぐ登録する]** をすると、お申し込み者に会社を代表する権限があること、およびご提供いただいた情報が Microsoft によって検証されることを了承したものと見なされます。組織は管理上のサポートやテクニカル サポートを提供できることに同意します。

1. パートナーセンターへのオンボーディング

15. 「この名前は既にシステムに存在します」のエラーが出た場合は、**【戻る】** ボタンをクリックし、**法人格と会社名**の間に半角スペースを入れて、再度、顧客サポート情報の「**今すぐ登録する**」をクリックしてください。

※他、会社名の末尾に“ ”（半角スペース）または“.”を付けてお試してください。

The screenshot shows a registration form for customer support information. At the top, the title is "顧客サポート情報" (Customer Support Information). Below the title, there is a note: "M365 管理ポータルで顧客と共有するサポート連絡先情報を指定してください。情報について明確でない場合は、CSP プロバイダーと協力して詳細を確認してください。" (Specify support contact information to be shared with customers on the M365 management portal. If the information is unclear, please cooperate with the CSP provider to check the details.)

The form contains several input fields:

- サポート Web サイト* (Support Web Site*)
- サポート用メール* (Support Email*)
- サポート用電話 (Support Phone)

At the bottom of the form, there are three buttons: "戻る" (Back), "キャンセル" (Cancel), and "今すぐ登録する" (Register Now). The "戻る" button is highlighted with a red box and a red circle containing the number "15".

Below the buttons, an error message is displayed in red text: "この名前は既にシステムに存在します。名前を変更するか、Microsoft サポートにお問い合わせください" (This name already exists in the system. Please change the name or contact Microsoft Support.)

Below the error message, there is a section titled "会社情報" (Company Information). It includes a note: "この情報はアプリケーションの詳細を確認するために使用されます。登録済みの商号と住所を使用してください。" (This information is used to check the details of the application. Please use the registered trade name and address.)

The "会社住所" (Company Address) section includes:

- 会社名* (Company Name*)
- 住所 1* (Address 1*)
- 住所 2 (Address 2)

The "会社名*" field contains the text "CSP 1 テスト株式会社" (CSP 1 Test Co., Ltd.).

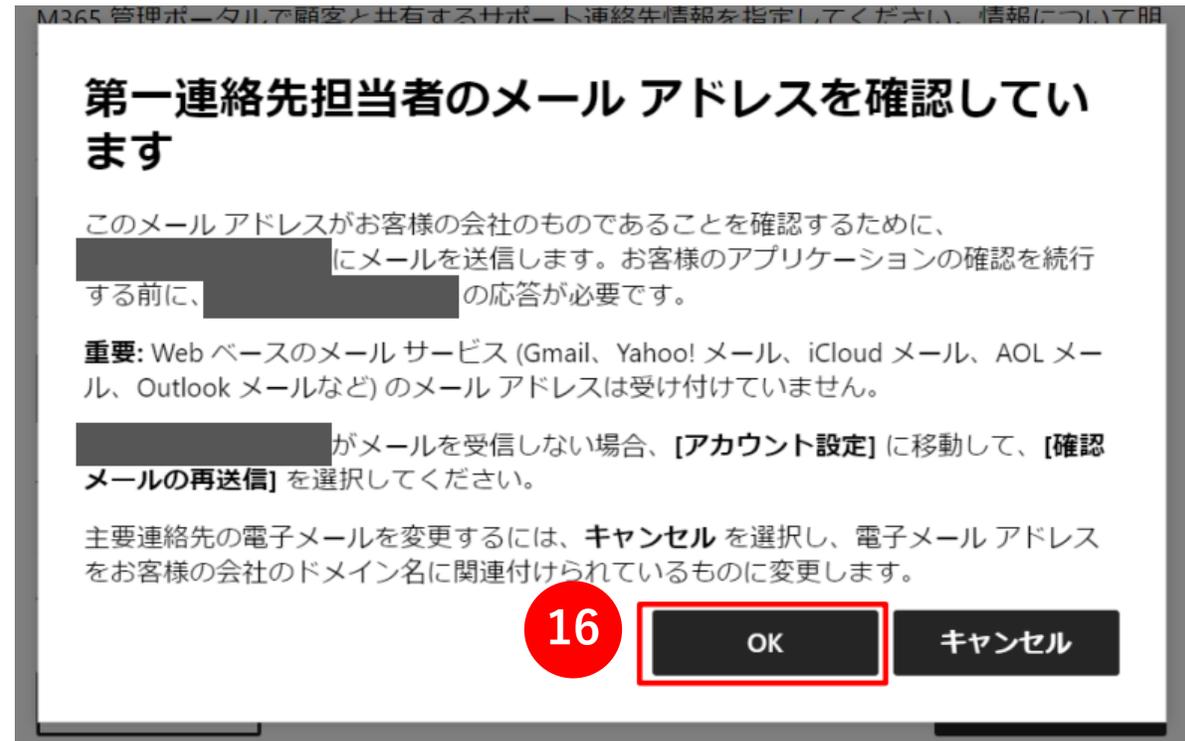
Two large blue curved arrows are overlaid on the image. One arrow starts from the "戻る" button and points to the "会社情報" section. The other arrow starts from the "今すぐ登録する" button and points back to the "顧客サポート情報" section, indicating a loop in the process.

1. パートナーセンターへのオンボーディング

16. フォームで指定したメール アドレスにメールが送信されることが、ポップアップ メッセージに表示されます。[OK] をクリックして、登録の送信を完了します。

重要な注意事項:

- 登録フォームに指定した登録済みの法的な商号と住所に関連付けられた正式な会社のメール アドレスを指定してください。
- .onmicrosoft.com アドレスを含む、ウェブベースの電子メール サービスの電子メール アドレスはご利用いただけません。



1. パートナーセンターへのオンボーディング

17. 第一連絡先担当者が、メール所有者であることを確認することを求めるメールを受信します。

メール内の【メールアドレスを確認する】をクリックします。

登録確認プロセスの一環として、このステップを完了することが必要です。

※MPN 登録時にも同様のメールアドレス確認を行っているかと思えます。

同じメールアドレスを使用した場合でも、CSP アカウント登録時に再度メールアドレス確認が必要です。



1. パートナーセンターへのオンボーディング

18. CSP オンボーディングポータルの確認ページに、
メール アドレスが確認されたことが表示されます。

【閉じる】 をクリックします。
(タブ/ウィンドウを閉じます)



1. パートナーセンターへのオンボーディング

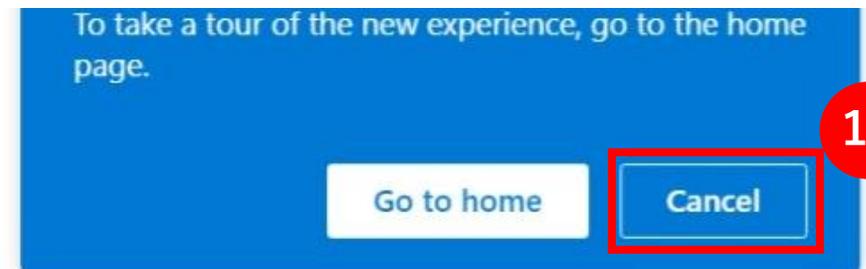
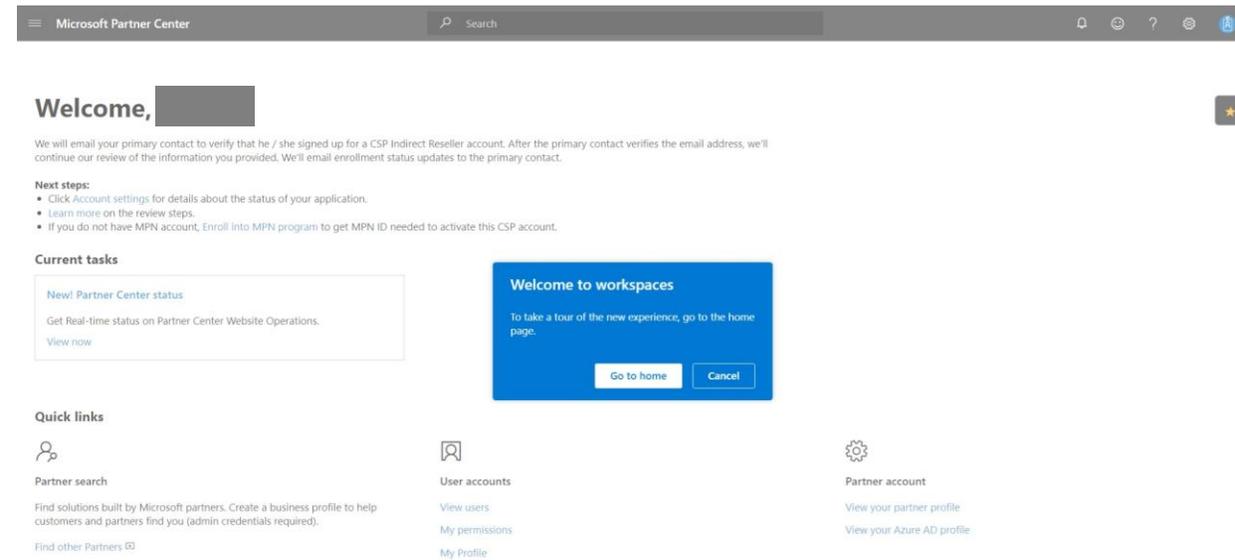
19. パートナーセンターの画面を開きます。

(<https://partner.microsoft.com/ja-jp/dashboard/home>)

パートナーセンターへサインインした後、「作業を開始するための ツアー をご覧ください」のポップ アップが出る場合は、**【今は やめておく】** をクリックします。

「Welcome to workspaces」 出た場合も **【Cancel】** ボタンをクリックしてください。

※この画面が英語になってしまった場合、ブラウザの URL に含まれる「en-us」という文字を「ja-jp」に修正し Enter キーを押すと日本語のページに遷移します。



1. パートナーセンターへのオンボーディング

20. パートナーセンターのダッシュボード ページに登録フォーム送信の確認が表示されます。

第一連絡担当者のメールアドレス確認が完了していない場合、未完了である旨を知らせる内容が表示されます。

右上の設定アイコン→[アカウント設定] をクリックし、法的情報の画面から、法人プロファイルの進行状況の確認ができます。

The screenshot shows the Microsoft Partner Center dashboard. At the top, there is a navigation bar with the Microsoft Partner Center logo, a search bar, and various utility icons. A notification banner is displayed, starting with "太郎さん、ようこそ!". Below the notification, there is a section titled "20 の手順:" (20 steps) with a red box highlighting the first step: "アカウント設定をクリックして、アプリケーションの状態の詳細を確認してください。" (Click on Account Settings to check the application status details). Other steps include checking the confirmation process and logging in with an MPN account. Below the notification, there is a "現在のタスク" (Current tasks) section with a card titled "新機能! パートナーセンターの状態" (New feature! Partner Center status), which informs the user that the Partner Center website is now available for real-time operation and provides a "今すぐ表示" (View now) link.

Microsoft パートナーセンター

ワークスペース

太郎さん、ようこそ!

第一連絡先担当者に、CSP Indirect Reseller アカウントにサインアップしたことを確認するための電子メールを送信します。第一連絡先担当者によってメールアドレスが確認されたら、お客様が入力した情報の確認を続行します。登録の状態の更新について、第一連絡先担当者にメールで通知します。

20 の手順:

- アカウント設定をクリックして、アプリケーションの状態の詳細を確認してください。
- 確認の手順の詳細については、こちらをご覧ください。
- MPN アカウントをお持ちでない場合は、MPN プログラムに登録して、この CSP アカウントのアクティブ化に必要な MPN ID を取得してください。

現在のタスク

新機能! パートナーセンターの状態

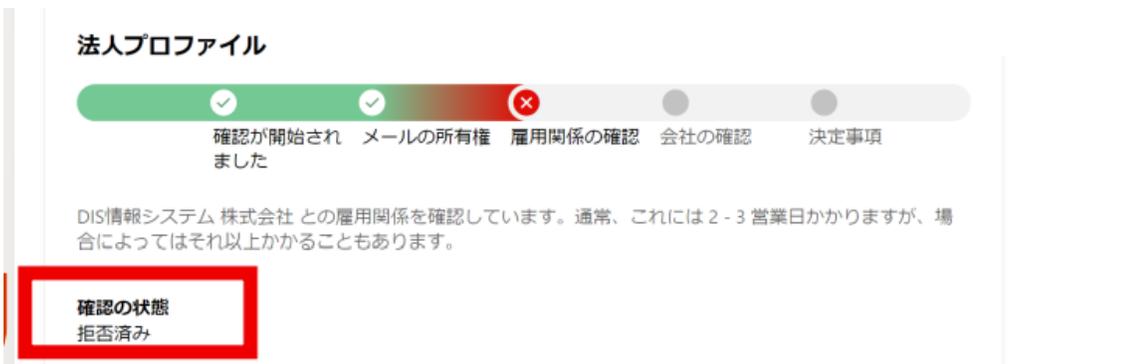
パートナーセンターの Web サイト操作でリアルタイムな状態を取得します。

今すぐ表示

1. パートナーセンターへのオンボーディング

21.法人プロフィールの進行状況は、
[アカウント設定] の [法的情報] をクリックします。

この画像では「メールの所有権」は未確認の状態です。
確認メールが受信できなかった場合など、確認メール
を再送信することができます。



※確認の状態が「拒否済み」になった場合、
下記公開情報を確認し、必要な対応を行ってください

MS公開情報：<https://docs.microsoft.com/ja-jp/partner-center/verification-responses>



注：ほとんどの場合、認可プロセスは2 - 3日で完了します。
場合によっては確認と承認にさらに時間がかかる可能性があり、
リセラー様に追加情報の提供をお願いする通知が送られる場合
があります。

1. パートナーセンターへのオンボーディング

22. マイクロソフトの承認が進み、法人プロフィールの【確認の状態】の項目が「承認済み」になると、MPA同意が可能となります。

The screenshot shows the Microsoft Partner Center interface. At the top, there is a navigation bar with the Microsoft Partner Center logo and a search bar. Below the navigation bar, the breadcrumb trail reads 'ホーム > アカウント設定'. The main content area is titled 'アカウント設定 | 法的情報' (Account Settings | Legal Information). A sidebar on the left contains various menu items: 'プロフィール' (Profile), 'ユーザー管理' (User Management), '契約' (Agreements), '組織プロフィール' (Organization Profile), '法的情報' (Legal Information), '識別子' (Identifiers), '支払いと税金' (Payments and Taxes), and 'メッセージセンター' (Message Center). The '法的情報' section is currently selected. Underneath, there is a sub-section for 'パートナー' (Partner) and '法人プロフィール' (Corporate Profile). A red circle with the number '22' highlights the '確認の状態' (Confirmation Status) field, which shows a green checkmark and the text '承認済み' (Approved). Other fields include '会社名' (Company Name) 'CSP 1 テスト株式会社', '法的住所' (Legal Address) '2-16-3 港区 Tokyo-to 1080075 日本', and '第一連絡先担当者' (Primary Contact Person) '太郎 舞黒'. There are also links for '更新' (Update) and '詳細情報' (Details) for the company name, and '更新' (Update) for the legal address.

注：[パートナー] タブには、会社の登録済みの正式名称や住所のほか、第一連絡先担当者、事業拠点など、すべての法的ビジネス情報が含まれています。

CSP ビジネスを行うパートナーの [リセラー] タブには、カスタマー サポートのプロファイルが含まれます。

※画像には [リセラー] タブは表示されていません

会社が CSP に参加していない場合、既定のビューには、カスタマー サポートのプロファイルを含む [パートナー] タブのみが表示されます。

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/partner-center/partner-center-account-setup#account-settings-for-partners-and-resellers>

2. MPA同意の方法

1. その後、申し込みが承認されたことを通知するメールをお受け取りになります。

[契約条件] (agreement terms) リンクをクリックして契約条件を承認するようにも求められます。

リンクにより、パートナー センターのサインイン ページに移動します。

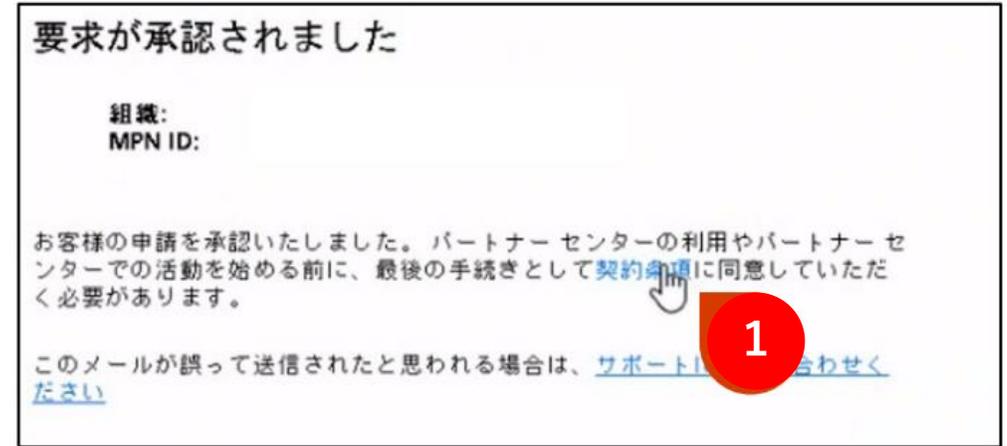
2. 内容を確認し同意する場合は、**[Accept and continue (同意して続行する)]** をクリックします。

※下記のCSP概要ページからもMPA同意のページが表示されます。

<https://partner.microsoft.com/pcv/dashboard/overview>

このステップにより、間接リセラー アカウントが“アクティブ”になります。

注:この契約は Microsoft Partner Network (MPN) とは別のものです。



2. MPA同意完了の確認方法

[アカウント設定] から [契約] を選択して、契約に署名したかどうかを確認することもできます。

CSP欄に、“**Microsoft Partner Agreement / 有効日 / 同意者**”の表示があれば、MPAは同意完了しています。

The screenshot shows the Microsoft Partner Center interface. The left sidebar contains navigation options: ホーム > アカウント設定, プロファイル, ユーザー管理, 契約 (selected), セキュリティ要件の状態, アクティビティ ログ, 紹介, 組織プロフィール, 法的情報, 識別子, テナント, Azure AD プロファイル, アカウントのマージ, 会社プロフィール, and 市社ハブ健全. The main content area is titled '署名済みの契約' and contains two sections: 'Microsoft Partner Network (MPN)' and 'CSP'. The 'CSP' section contains a table with the following data:

契約名	有効日	同意者	契約
<u>Microsoft Partner Agreement</u>			表示

STEP3 : MFAの設定

CSPプログラムで販売いただくために必ずご対応ください

■ MFA（多要素認証）の設定について

- CSPプログラムの要件として、 Indirect Reseller様、 Additional Reseller様は、ご登録いただいたパートナーテナントに紐づくすべてのユーザーはMFAの設定が必要です。
- MFAの設定は、Microsoftが無償で提供する「セキュリティの規定値」による設定となります。
これにより、パートナーテナントに紐づくアカウントに一括で適用されます。
- その後、MFAが適用された各ユーザーは、スマートフォン等のデバイスの設定を行ってください。
スマートフォンの場合、多要素認証のアプリ（Microsoft Authenticator）をダウンロードしてください。

【MFA（多要素認証）とは】

多要素認証（MFA）は、サインインプロセスの保護をさらに強化します。

アカウントまたはアプリにアクセスするときに、ユーザーは追加の本人確認を行います。

たとえば指紋のスキャンや、電話で受け取ったコードの入力です。

<https://www.microsoft.com/ja-jp/security/business/identity-access-management/mfa-multi-factor-authentication>

参考：パートナーのセキュリティ要件：<https://docs.microsoft.com/ja-jp/partner-center/partner-security-requirements>

MFAの仕組み：<https://docs.microsoft.com/ja-JP/azure/active-directory/authentication/concept-mfa-howitworks>

セキュリティの規定値とは：<https://docs.microsoft.com/ja-jp/azure/active-directory/fundamentals/concept-fundamentals-security-defaults>

1. MFAの設定方法

1. パートナーセンターにサインインし、下記の「パートナーセキュリティ要件」という見出しのバナーが表示されておりましたら、赤枠の「お客様の現在の状態を確認するには**こちら**」をクリック。

※英語表記は[Click [here](#) to see your compliance status]。

Azure Active Directory のセキュリティの既定値群の状態の **【チェックの状態】** をクリック。

The image shows a screenshot of the Partner Security Requirements banner in a web browser. The banner is yellow and contains the text: "Partner Security Requirements", "Effective August 1, 2019, all partners are contractually required to enforce MFA for all tenant users and adopt the Secure Application Model when accessing Partner Center APIs. Non-compliance may result in your inability to transact and provide administrative services. Click [here](#) for more information." A red box highlights the link "Click here to see your compliance status." A blue arrow points from this link to the "Security Requirements Status" page.

The "Security Requirements Status" page is titled "セキュリティ要件の状態" and shows a report for 2020/1/20 0:0:0 UTC. It includes a table of MFA status:

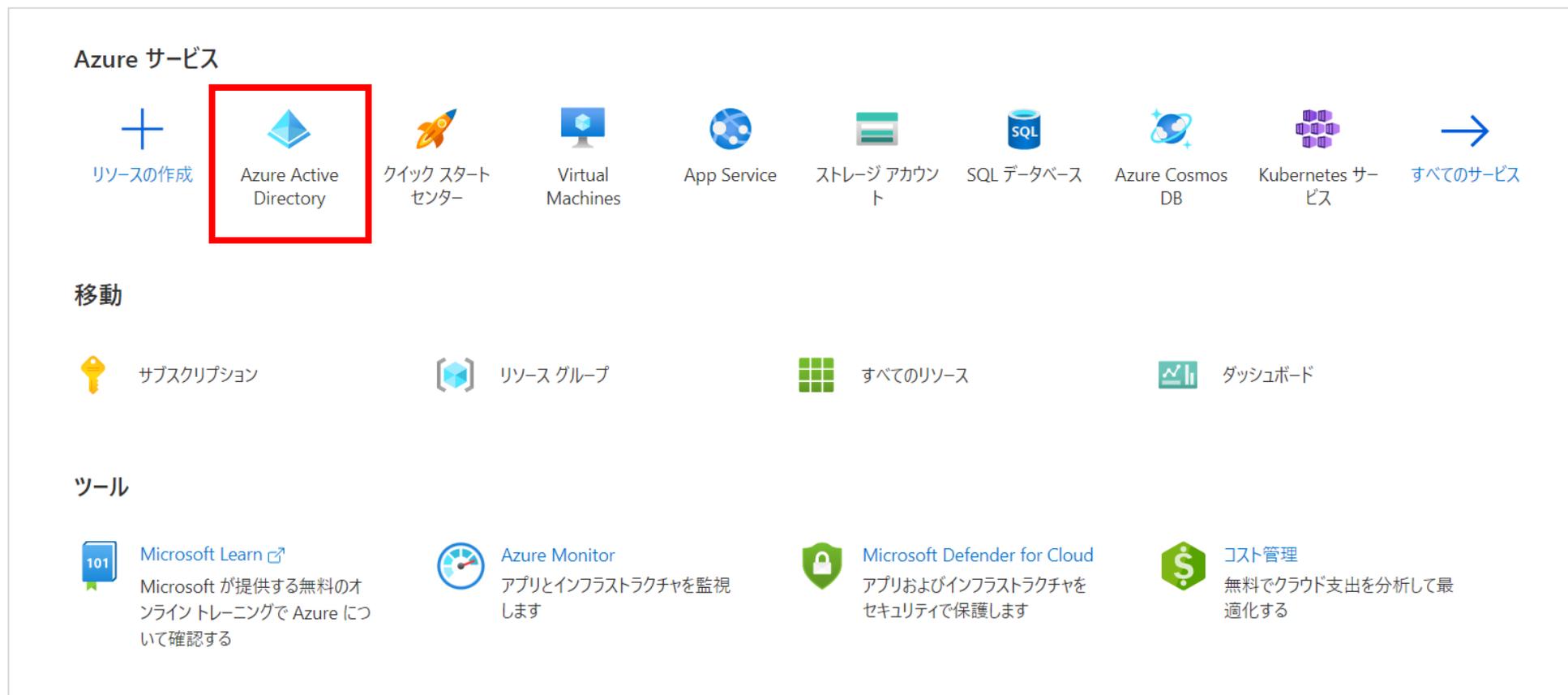
多要素認証 ("MFA") の状態	
こちらの一覧のオプションを使用して MFA を実施している有効なユーザー アカウントの割合:	0%
MFA を使用するパートナー センターへの要求の割合 *	
パートナー センター ポータルを使用する:	0%
API または SDK を使用する:	0%
Azure Active Directory ベースライン ポリシーの状態	チェックの状態
Azure Active Directory のセキュリティの既定値の状態	チェックの状態

Below the table, there is a section for "重要な免責事項" (Important Disclaimers) which states that MFA request completion rates are not guaranteed and that partners must ensure MFA is effective for all users.

1. MFAの設定方法

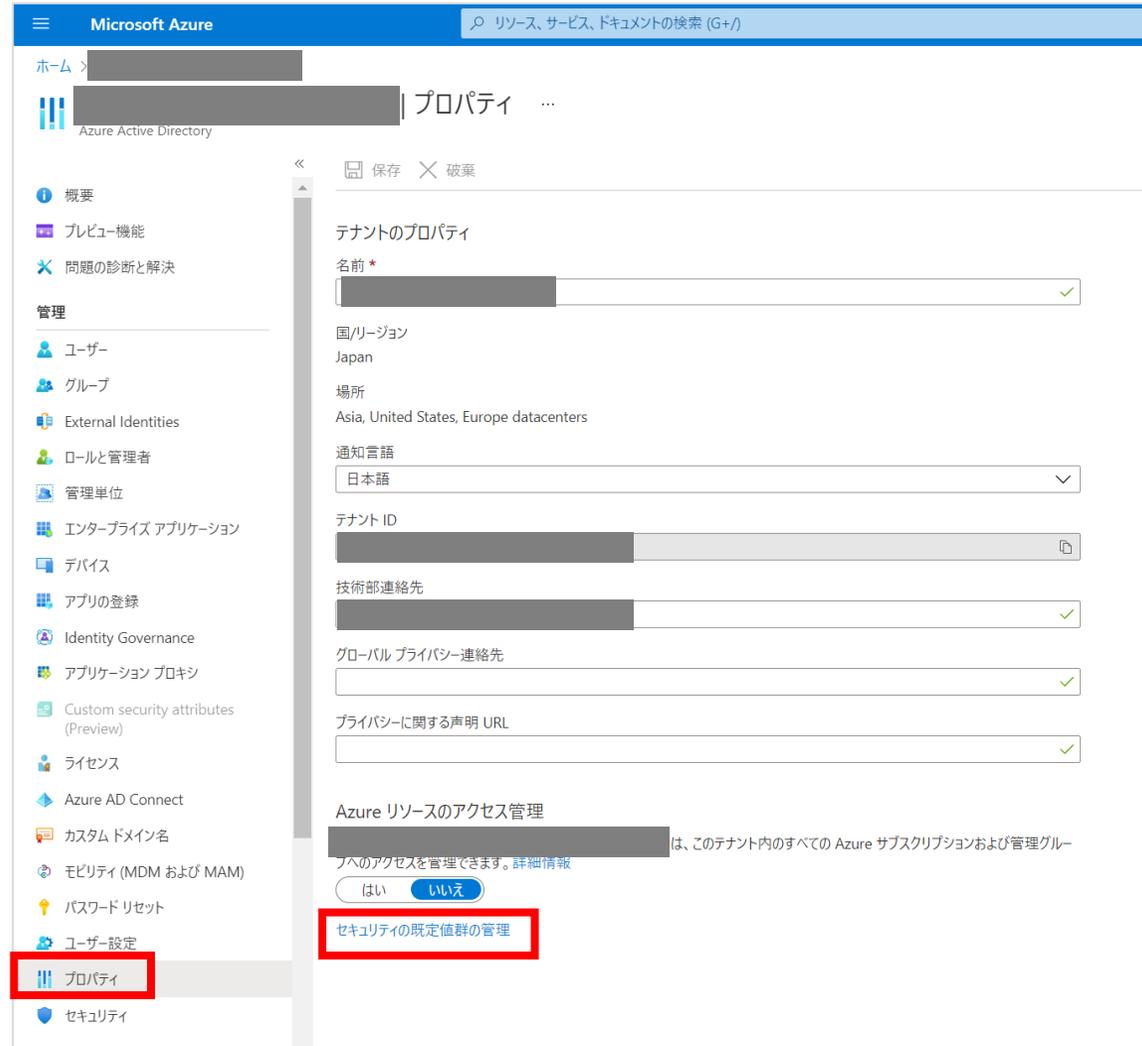
2. Azure Portal (<https://portal.azure.com/>) へ遷移しますので、
CSPパートナーセンターテナントのグローバル管理者アカウントでサインインし、
Azure Active Directory をクリックします。

※遷移しない場合は、 Azure Portal (<https://portal.azure.com/>) URLをクリックします。



1. MFAの設定方法

3.[プロパティ]→[セキュリティの規定値の管理]をクリックします。



1. MFAの設定方法

- 4.セキュリティの規定値の有効化が「はい」になっている場合はそのままの状態にしておきます。
「いいえ」になっている場合は、「はい」に変更して「保存」をクリックします。

セキュリティの既定値群の有効化



セキュリティの既定値群は、Microsoft によって推奨されている基本的な ID セキュリティ機構のセットです。有効にすると、これらの推奨事項が組織内で自動的に適用されます。管理者とユーザーは、一般的な ID 関連の攻撃からより良く保護されるようになります。

[詳細情報](#)

セキュリティの既定値群の有効化

はい

いいえ

【ご注意！】

セキュリティの規定値を設定すると、Outlook等の認証が必要なサービスにて
既存のパスワードのみではアクセスできなくなります

パートナーテナントに紐づくすべてのユーザーで、それぞれ多要素認証の設定を行っていただく必要があります。

※カスタマイズ設定については、Azure AD Premium P1/P2の有償プランが必要です。

2. 対象アカウント側の設定方法

1. 多要素認証用のアプリをダウンロード

https://www.microsoft.com/ja-jp/account/authenticator?cmp=h66ftb_42hbak

開いたアプリで→【アカウントの追加】をタップ



Microsoft Authenticator



無料でアプリを電話に取得できます



または

電話番号を入力していただければ、ダウンロードリンクをお送りします。

Japan (81)

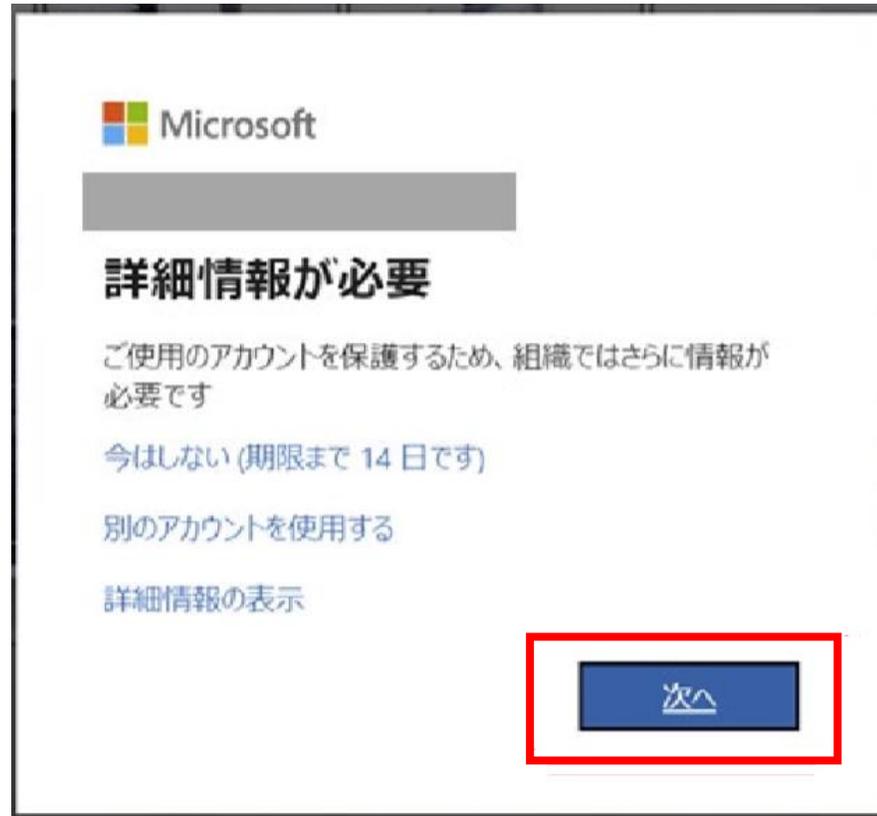
リンクをお送りします。 >

電話番号はこの1回限りのトランザクションの目的でのみ使用され、情報は保存されません。SMSの標準料金が適用される場合があります。

2. MFAの設定 対象アカウント側の設定方法

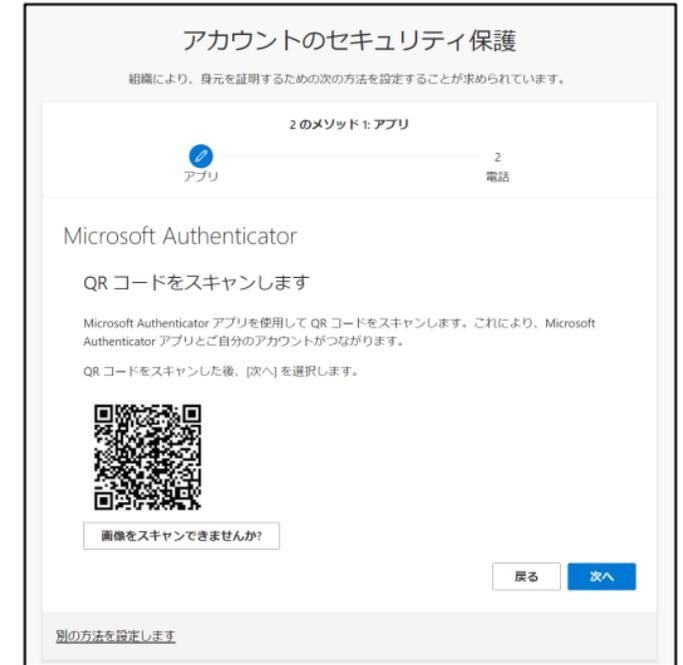
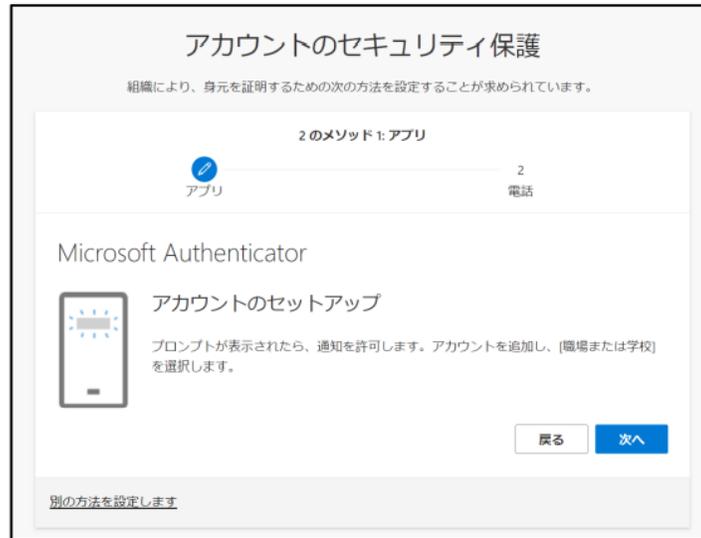
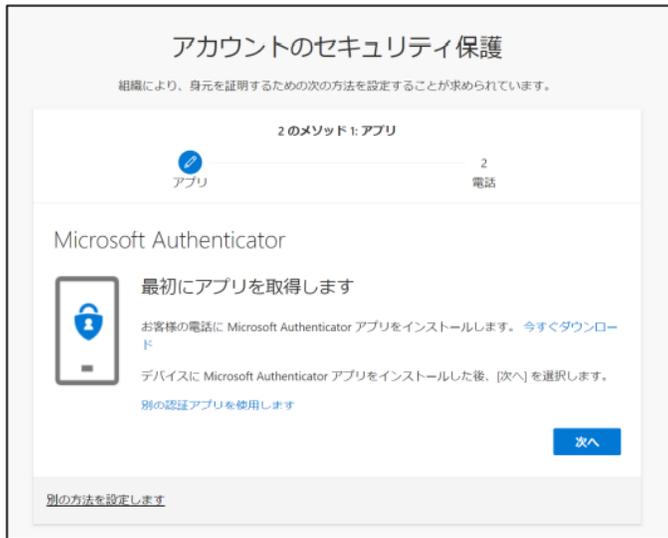
2. 多要素認証の設定開始 (モバイルアプリの場合)

PCで再度[Azure Portal \(https://portal.azure.com\)](https://portal.azure.com)に、
各ユーザーのアカウントで再度ログイン → [次へ] をクリック



2. MFAの設定 対象アカウント側の設定方法

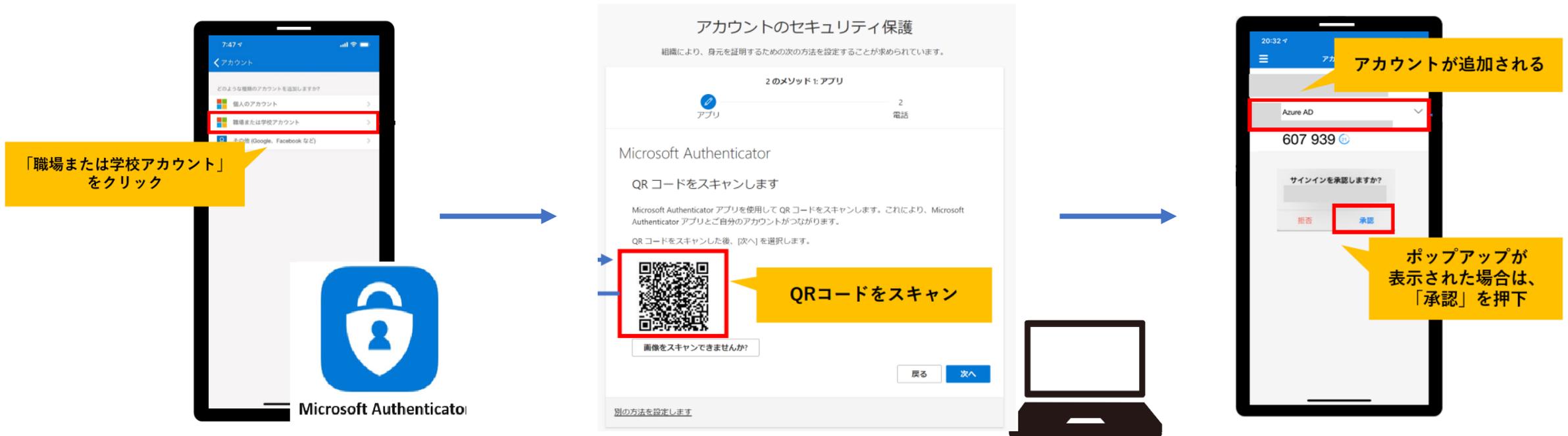
3. アカウントのセキュリティ保護の設定



2. MFAの設定 対象アカウント側の設定方法

4. モバイルアプリケーションの構成

- モバイルアプリで【職場または学校アカウント】をクリック（カメラが起動）
- PCに表示されているQRコードをスキャン
- アカウントが追加され、アプリに6桁のコードが表示
- ポップアップが表示された場合は、「承認」を押下



2. MFAの設定 対象アカウント側の設定方法

5. MFAが有効になっているかの確認

パートナーセンターの下記URLへサインイン

<https://partner.microsoft.com/ja-jp/dashboard/home>



2. MFAの設定 対象アカウント側の設定方法

■ 多要素認証においてよくあるご質問

- **モバイル端末がありません。Windowsでできませんか。**
→残念ながら、**Microsoftが提供する多要素認証のアプリはモバイル用のみ**です。
- **モバイル端末をご用意いただけない場合や、アプリをインストールできない場合は、全体管理者の権限を持つユーザーに限り、電話での認証もしくはSMSでの認証も下記の設定方法により可能です。**

<設定方法>

1. 対象ユーザーでAzure Portal (<https://portal.azure.com>) にサインインし、[Azure AD] - [ユーザー] - [該当ユーザー]と進みます。
 2. 画面左のブレードから [認証方法] を選択し、[認証の連絡先情報] の [アクセス パネル プロファイル] をクリックして開きます。
 3. ページの変遷後に [セキュリティ情報の編集] をクリックして、認証方法の追加にて利用可能な電話番号をご設定ください。
- Azure AD Premium (有償) があれば、アプリ以外の認証方法を選択できます。(固定電話「会社電話など」)

参考：[Azure AD Multi-Factor Authentication の概要 | Microsoft Docs](#)

[Azure AD Multi-Factor Authentication のバージョンと従量課金プラン | Microsoft Docs](#)

STEP4：間接プロバイダーの設定

インダイレクトリセラー様のみ必須作業となります

間接プロバイダーの設定

インダイレクトリセラー様は、ご登録いただいたパートナーセンターの管理者アカウントにて、下記のURLにアクセスし、弊社を間接プロバイダーとして承認いただけますようお願いいたします。

<https://partnercenter.microsoft.com/commerce/indirectresellers/relationshiprequest/123d461c-8e76-402d-bc2f-b1e738b5fb48>

会社

検索

パートナーシップを確認する

① 間接プロバイダー パートナーシップを承認すると、承認された会社から貴社のサービス、サブスクリプション、およびデータへのフル アクセスが可能になります。Microsoft はすべての間接プロバイダー様を確認していますが、代理管理者に関する責任は負いません。

組織

SB C&S株式会社
東新橋 1 - 9 - 1
港区, Tokyo-to, 105-0021, JP

この Microsoft 間接プロバイダーが弊社のお客様にクラウド サービスを販売でき、弊社の Azure AD アカウントに対する代理管理者権限を持つことに同意します。

間接プロバイダーの承認 要求を延期する

〈承認お手続き画面〉

チェックボックスに✓を入れ、 [間接プロバイダーを承認する] をクリックします。

間接プロバイダーの設定

間接プロバイダーを設定いただくことで、以下をご提供いたします。

- ・顧客のマネジメント（ユーザー作成、ライセンス割り当て等）
- ・テクニカル サポートの提供
- ・製品やサービスのマーケティング支援 など



〈承認後、紐づけ完了確認画面〉

SB C&S株式会社が表示されていれば、紐づけ完了です。

※左メニューの間接プロバイダーを選択することで確認いただけます

マイクロソフトへのお問い合わせ方法

パートナーセンターよりSR（サービスリクエスト）が可能です

サービスリクエスト（SR）提出の方法

1. パートナーセンターへログイン > 左側のメニューから【ヘルプとサポート】をクリック
2. 自分のサポートリクエストの下にある【+新しいリクエスト】をクリックし、右側のヘルプとサポートを表示

「問題の概要」に問い合わせたい内容を簡単に入力
「ワークスペース」から関連がありそうなものを選択
「問題の種類」にて、解決できそうな近いトピックを選択

3. 【ソリューションの確認】をクリックすると、確認すべきトピックが表示されます。

それでも解決できない場合は、
【サポートへのお問い合わせ】をクリックします。



サービスリクエスト（SR）提出の方法

4. サポートリクエストを作成するページにて、

①問題の詳細を入力、②連絡先情報を入力、③ご入力内容の確認後、**【ご依頼内容の送信】** をクリック

マイクロソフトからのご連絡をお待ちください。

サポート リクエストを作成する トピックの変更 やり直す

リクエスト情報

問題の種類

問題の概要 *

① 問題の詳細 *

ファイルのアップロード

📎 スクリーンショットをここにドラッグする or ファイルの参照

推奨事項に戻る Step 1 of 3 次へ

サポート リクエストを作成する トピックの変更 やり直す

② 連絡先情報

名 *

姓 *

メール *

電話番号 *

追加の連絡先

複数の連絡先を追加するには、コンマを使用して連絡先を区切ります

連絡先の設定

国/地域 *

優先言語 *

戻る Step 2 of 3 次へ

サポート リクエストを作成する トピックの変更 やり直す

③ レビュー

リクエスト情報 Edit

Problem Summary:

Problem Type:

Problem Details:

連絡先情報 Edit

名前:

電話番号:

メール:

追加の連絡先:

戻る Step 3 of 3 ご依頼内容の送信

4

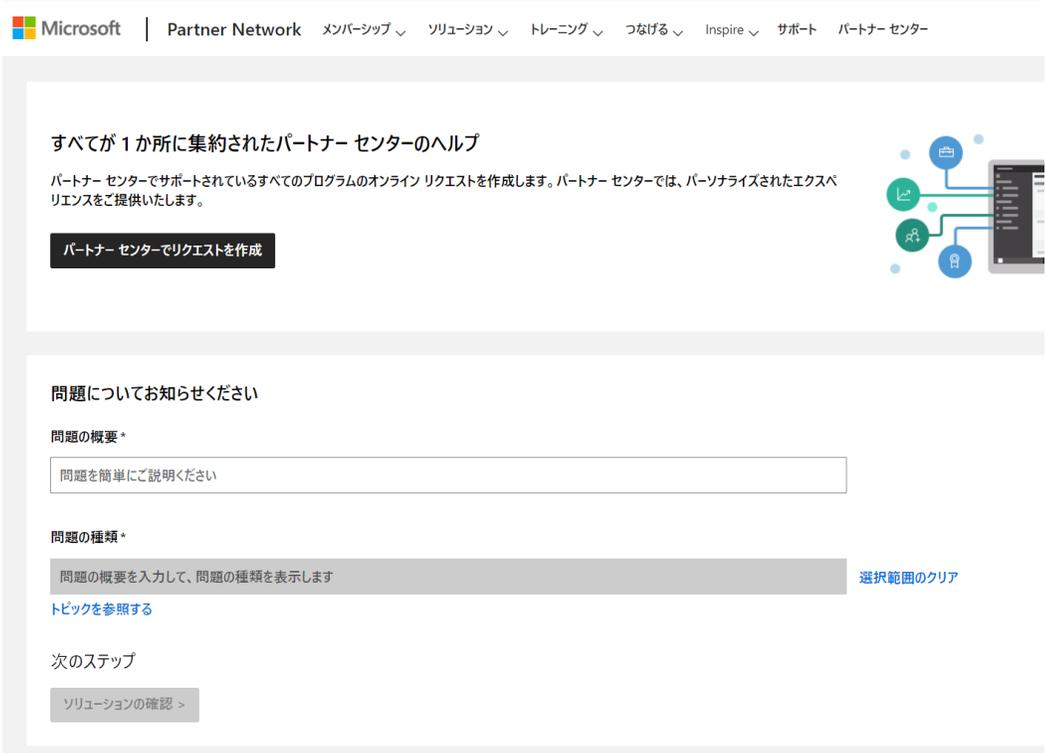
サービスリクエスト（SR）提出の方法

【MPNにご登録のお手続き前など、まだパートナーセンターアカウントがない場合】

1. 下記のURLにアクセスいただき、マイクロソフトへお問い合わせいただくことも可能です。

<https://partner.microsoft.com/ja-JP/support/?stage=1>

- ・「問題の概要」にお問い合わせしたい内容を入力
 - ・「問題の種類」にて近いと思われる項目を選択
2. [ソリューションの確認] をクリック
 3. [問題の詳細を指定] をクリック
 4. 「詳細」にお問い合わせしたい内容を入力
 5. 「連絡先情報」に必要事項を入力
 6. [送信] をクリック



The screenshot shows the Microsoft Partner Network support page. At the top, there is a navigation bar with the Microsoft logo and links for Partner Network, Membership, Solutions, Training, Inspire, Support, and Partner Center. The main content area features a heading "すべてが1か所に集約されたパートナーセンターのヘルプ" (All help is aggregated in one place in the Partner Center) and a sub-heading "パートナーセンターでサポートされているすべてのプログラムのオンラインリクエストを作成します。パートナーセンターでは、パーソナライズされたエクスペリエンスをご提供いたします。" (Create online requests for all programs supported in the Partner Center. The Partner Center provides a personalized experience). A prominent button labeled "パートナーセンターでリクエストを作成" (Create request in Partner Center) is visible. Below this, the form is titled "問題についてお知らせください" (Tell us about your problem). It includes a "問題の概要*" (Problem Summary) field with the placeholder text "問題を簡単にご説明ください" (Please describe the problem simply). There is also a "問題の種類*" (Problem Type) section with a dropdown menu and a "トピックを参照する" (View topics) link. A "次のステップ" (Next step) section shows a button for "ソリューションの確認 >" (Check solution >). On the right side of the form, there is a "選択範囲のクリア" (Clear selection) link. An illustration of a smartphone with various icons is shown on the right side of the page.

チケット番号が発行されましたらお問い合わせ内容の送信が完了です。
担当者からのご連絡をお待ちくださいますようお願いいたします。